

### インフルエンザの流行について（注意喚起）

令和5年第42週（10/16～10/22）において、塩釜保健所及び仙台市保健所管内で、下記のとおりインフルエンザの定点医療機関当たりの患者報告数が注意報発表基準を超えました。

また、今年も、同一週（第42週）における定点医療機関当たりの患者報告数が調査開始（平成11年）以降、最大の数値となっており、今後、県内全域において流行が拡大する可能性がありますので、早期のワクチン接種や咳エチケットの徹底等、感染拡大の防止に御協力をお願いします。

インフルエンザ注意報については、今シーズン既に9月14日に発表しておりますが、今シーズンは例年よりも感染拡大の時期が早まっていることから改めて注意喚起するものです。

記

○各保健所管内のインフルエンザ患者報告数 令和5年第42週（令和5年10月16日～10月22日）

県内各保健所	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼	仙台市	県全体
1定点医療機関当たり患者報告数（人）	5.86	14.13	6.60	9.60	1.50	12.95	11.04
患者報告数計（人）	41	226	66	96	6	570	1,005

※     ：注意報発表基準を超える保健所管内

《参考》インフルエンザ注意報発表基準（1定点医療機関当たり患者報告数）10人  
 " 警報発表基準（1定点医療機関当たり患者報告数）30人

インフルエンザ/COVID-19 定点医療機関数：91箇所

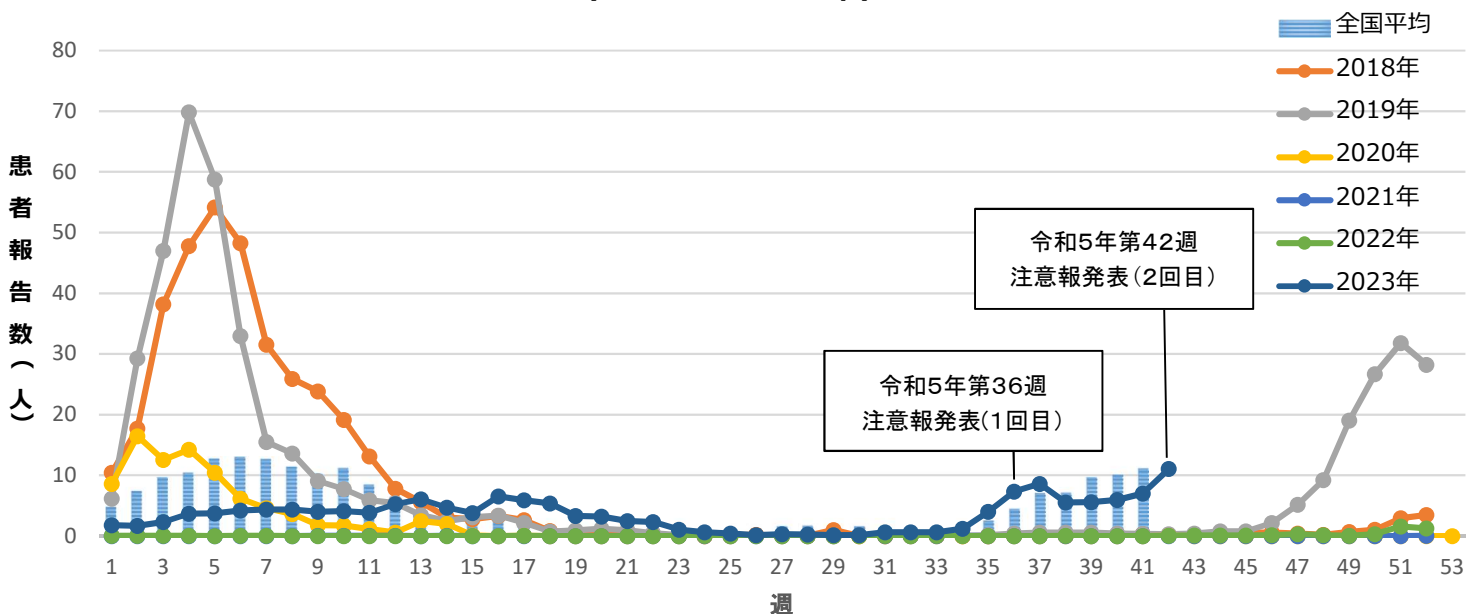
○第42週における定点医療機関当たり患者報告数（県全体上位5位）

年	令和5年	平成21年	平成11年	令和元年	平成22年
1定点医療機関当たり患者報告数（人）	11.04	9.22	0.48	0.28	0.27

○これまでの注意報発表状況

シーズン	平成30/31年	令和元/2年	令和2/3年	令和3/4年	令和4/5年	令和5/6年
注意報発表日	平成31年1月8日	令和元年12月5日	注意報発表なし	注意報発表なし	令和5年2月9日	令和5年9月14日

宮城県における1定点医療機関当たりのインフルエンザ患者報告数  
 （2018～2023年）



### 【インフルエンザの予防対策】

- 1 流行拡大前のワクチン接種。
- 2 外出後の手洗い等。（アルコール製剤による手指消毒も効果的です。）
- 3 適度な湿度の保持。乾燥しやすい室内では、加湿器などを使用し、適切な湿度（50～60％）を保つことが効果的です。
- 4 睡眠などの十分な休養と、バランスの取れた栄養摂取を心掛ける。
- 5 流行期には人混みや繁華街への外出を控える。
- 6 室内ではこまめに換気する。

参考：厚生労働省「インフルエンザ Q&A」